

関西支部活動報告

関西支部では、平成 25 年度に空間情報話題交換会、技術研究発表会、講習会、支部総会・講演会を開催してきました。活動の概要を以下のように報告します。

(1) 空間情報話題交換会

主要な支部活動として二ヶ月に一度、偶数月の最終金曜日に開催しているテクニカルセミナー・空間情報話題交換会では、昨年度の活動報告後からこれまでに次のような話題提供がありました。第 72 回には近津博文会長をお招きし、興味深い話題提供をいただいています。

①第 68 回空間情報話題交換会 (2013 年 2 月 8 日, 常翔学園・大阪センター)

「自治体における GIS の取り組みー豊中市の GISー」

| | | |
|-------------------|----------------|----------|
| 「これからの豊中市の GIS」 | 豊中市 情報政策課 | 喜多 賢一 氏 |
| 「境界確定管理システムと地籍調査」 | 豊中市 資産活用部土地活用課 | 池之上 秀紀 氏 |
| 「基準点管理と道路台帳システム」 | 豊中市 都市基盤部道路管理課 | 笹 欽一 氏 |

②第 69 回空間情報話題交換会 (2013 年 4 月 26 日, 常翔学園・大阪センター)

「飛行船ロボットを用いた自動情報収集・提示システム」 神戸大学大学院 深尾 隆則 氏

③第 71 回空間情報話題交換会 (2013 年 10 月 31 日, 常翔学園・大阪センター)

「大型建造物の変位分布を画像を使って遠隔からリアルタイムに計測する技術の紹介」
和歌山大学 藤垣 元治 氏

④第 72 回空間情報話題交換会 (2013 年 12 月 6 日, 常翔学園・大阪センター)

「画像と測量ーデジタルカメラによる写真測量とその展望ー」
日本写真測量学会会長
東京電機大学 近津 博文 氏

(2) 平成 25 年度関西支部総会・特別講演会 (2013 年 6 月 28 日, 常翔学園・大阪センター)

a) 総会

平成 24 年度事業報告, 平成 24 年度収支決算, 平成 25 年度事業計画案, 平成 25 年度収支予算案, 役員の改選について審議の結果, 満場一致で了承を得て平成 25 年度の事業を進めることになりました。なお, 平成 25 年度の支部役員は以下のとおりです。

| | | | | | |
|-------|-------|---------------|-------|------|-------------------------|
| 支 部 長 | 柳川重信 | (株)GIS 関西 | 幹 事 | 名草一成 | 国際航業(株) |
| 副支部長 | 吉村充則 | (株)パスコ | 幹 事 | 安井嘉文 | (株)パスコ |
| 事務局長 | 熊谷樹一郎 | 摂南大学 | 幹 事 | 田中一成 | 大阪工業大学 |
| 幹 事 長 | 須崎純一 | 京都大学大学院 | 幹 事 | 山下 恵 | 近畿測量専門学校* |
| 幹 事 | 中川勝登 | 国土地理院近畿地方測量部 | 幹 事** | 山野高志 | 大阪府立大学工業高等専門学校 |
| 幹 事 | 松本 弦 | 大阪府 | 幹 事 | 間野耕司 | (株)パスコ |
| 幹 事 | 清水啓治 | (株)かんこう | 監 事 | 木村雅俊 | (株)かんこう |
| 幹 事 | 小野 徹 | (株)ズームスケープ | | | *2013 年 8 月より東京農工大学へ異動。 |
| 幹 事 | 村尾吉章 | 日本アイ・ビー・エム(株) | | | **会計担当幹事。 |
| 幹 事 | 内田 修 | アジア航測(株) | | | |

b) 特別講演会

総会後の特別講演会では、次の 2 件のご講演をいただきました。なお、本講演会は第 70 回空間情報話題交

換会を兼ねて開催されています。

「航空カメラの歴史にみる（空中）写真測量の将来展望」

日本測量協会 津留 宏介 氏

「国土地理院の最近の取組について」

国土地理院近畿地方測量部 中川 勝登 氏

当日は、学校関係者 11 名・官公庁職員 5 名・民間企業 22 名の総数 38 名が参加され、盛会な特別講演会となりました。

（3）基礎から学ぶ空間情報学講習会（2013 年 9 月 13 日，常翔学園・大阪センター）

空間情報学の基礎を学ぶことを目的とした講習会を実施しました。当支部の内田修幹事（担当：デジタル写真測量），間野耕司幹事（担当：モバイルマッピングシステム（MMS）），須崎純一幹事長（担当：合成開口レーダ（SAR）），山下恵幹事・村尾吉章幹事（担当：地理情報システム（GIS））がそれぞれの分野の講師となり，空間情報関連業務に就いた担当者が空間情報学の基礎的な内容を包括的に学ぶ機会を設けました。7 時間にわたる密度の濃い講習会となりましたが，35 名の参加者は熱心に受講されていました。

（4）若手技術者・研究者のための技術研究発表会（2013 年 11 月 29 日，薬業年金会館）

「関西 G 空間フォーラム 2013」の構成イベントとして，「若手技術者・研究者のための技術研究発表会」を開催しました。

本年度の「関西 G 空間フォーラム」は，日本測量協会関西支部の協力の下で当支部，国土地理院近畿地方測量部，地理情報システム学会関西支部，大阪府測量設計業協会が共同で主催しており，測量技術講演会，関西地域 GIS 自治体意見交流会などが併催されました。「若手技術者・研究者のための技術研究発表会」では 11 件の口頭発表があり，以下の 4 件に最優秀発表賞および優秀発表賞を授与しました。

【最優秀発表賞】

「航空機計測を用いた市街地における景観指標の評価」

京都大学大学院 ・ 小宮佑登

【優秀発表賞】

「空間情報技術を用いた大阪の近代化変遷」

大阪工業大学大学院 ・ 西本貴洋

「豊中市公有財産管理システムの構築について」

豊中市役所 ・ 富永未智瑠

「簡単かつ効率的な建築関係台帳システムの構築」

株式会社パスコ ・ 小田稔

なお，以上の活動内容の詳細やこれまでの活動記録につきましては，支部ホームページに (<http://www.jsprs-w.org/>) 掲載中です。また，今後の活動内容につきましても随時更新していく予定です。